

Good Choice

グッドチョイス

まちの話題をお寄せください。

総務部広報統計係 ☎75-2116/☎75-2110

きれいな学校で、元気よく学んで！

老人クラブが小学校で除草作業



▲オープニングで「ふるさと」を歌う多久ジュニアコーラスと勝田さんら音楽家

日本の美しいことばとメロディを伝えましょう

多久市童謡の集い

多久市文化連盟は9月4日、中央公民館で『多久市童謡の集い～愛の童謡コンサート』を開きました。

佐賀県出身のテノール歌手・勝田友彰をはじめ国内外で活躍する一流の音楽家や、市内の多久ジュニアコーラス、多久保育園、コーラスいずみ、好齢大学院音楽科のみなさんが、会場を埋め尽くした観客を楽しませました。

このコンサートは、「日本の美しいことばとメロディを伝えよう」「子どもたちに舞台経験を！」、そして「みんなで歌えば心も揃う」と始まって24年目。それぞれのすばらしいステージに観客は、「童心に戻り、一緒に歌って、楽しかった」や「プロの優しく、柔らかい歌声に癒されました」などと感動し、来年も楽しみにしていました。

多久市老人クラブ連合会は、『社会奉仕の日』に設定した9月15日、市内の全小学校で会員約300人が美化活動に取り組みました。

市内12クラブが日常的に行っている地域の清掃美化や花づくり、資源ゴミ回収など社会奉仕やボランティア活動に加えたものです。

北部小には、泉町、メイプルタウン、中多久団地、自由が丘、北多久連合から会員約60人が集まり、校門から玄関につながる校庭の花壇やグラウンドの除草作業に精を出しました。

運動会の応援練習をしていた全児童から伝えられた感謝の言葉や、心伝わる運動会の案内状に会員らは感激。責任者の高屋克之助さんは、「小学生から日頃、元気をもらっているの、じいちゃん、ばあちゃんたちも頑張っ、環境整備をお手伝い。きれいな学びの場で元よく成長してほしい」と話し、世代間交流ができることも喜びました。

峯晋校長は「学校の雰囲気を感じて頂け、交流やご縁も貴重。きれいになってありがたい」と感謝していました。



▲運動会前のグラウンドで雑草をとる会員（北部小で）

消防団訓練大会で北多久分団2部と西多久分団が優勝



第48回多久市消防団訓練大会が多久市陸上競技場で行われ、消防団員350人が参加しました。今年は、訓練礼式の部15隊、ラッパ吹奏の部5隊が出場。団員は優勝を目指し、きびきびとした動きで日頃の訓練の成果を発揮しました。訓練礼式の部・優勝は北多久分団2部、2位西多久分団第2小隊、3位西多久分団第1小隊。ラッパ吹奏の部・優勝は西多久分団、2位北多久分団、3位多久分団でした。

中学2年生が市内の事業所で“仕事”を学ぶ



市内中学校ではキャリア教育の一環として、2年生が夏休みに職場体験を行っています。人間関係形成能力や将来設計をはぐくむ力を育てるための経験で、多久市役所に訪れた中央中の生徒5人は、市民生活課窓口や福祉の現場、10月にある国勢調査の仕分け作業を体験。「一つ一つが大事な仕事だということがわかり、今できる勉強をしっかりと将来目指す仕事に就けるよう頑張りたい」と話しました。